



六角亭(岩国市横山 紅葉谷公園)



発行元・編集／山本辰哉 連絡先／090-7549-7659 E-mail／mttatsu1@gmail.com URL／<http://www.tatsuya-yamamoto.com/>

## Cocoro net

皆さんこんにちは、岩国市議会議員の山本辰哉です。

去る6月1日、夏の風物詩「錦帯橋の鶉飼」がスタートし、いよいよ夏本番を迎えるところでございます。去年は好天にも恵まれ、102日間のうち100日が運航され、6,864名のご利用がありました。今シーズンも先ずは、天気的神様に微笑んで頂けるようお願いしたいと思います。さて、6月議会一般質問では「飼い主のいない猫の殺処分ゼロを目指す取り組み」と「航空機の騒音対策」について市の見解を伺いましたのでご報告させていただきます。

質問内容と答弁 Q: 山本 A: 市

☆**飼い主のいない猫の殺処分ゼロを目指す取り組みについて（環境保全課）**  
**「市として具体的に検討すべき時期にきている」という前回答弁後の進捗状況について**

まさか無いと思うが、事業化しないと言う選択肢はあるのか無いのかを問う

事業化しないと言う選択肢は無い。実施の方向で準備を着々と進めている

**Q** 今回で3回目になるが、前回の一般質問で「市として不妊・去勢の助成を具体的に検討すべき時期にきている」といった旨の答弁であった。県内13市のうち7市で対策が講じられている中、既に機は熟した。飼い主のいない猫の殺処分ゼロに向けた本市の意気込みと、まさか無いと思うが、事業化しないと言う選択肢はあるのか無いのかを問う。

**A** 現在、不妊・去勢手術の助成に関する資料を収集し制度設計を行っている。本市で助成を実施する場合には、どのような制度とすることが望ましいか慎重に検討を行っている。また、本市で活動しているグループ・団体は現状少ないが、制度の実施を契機として、ボランティアが活発に活動を始めるようなものとしたと考えている。事業化しないという選択肢は無い。実施の方向で準備を着々と進めている。

〈裏面へつづく〉

## 殺処分ゼロに向けた事業化を前提にした際に想定される諸問題について

必要財源以外に想定される諸問題について伺う

飼い主のいる犬・猫と飼い主のいない犬・猫との公平性をどのように確保するかが課題

**Q** 仮に事業化に向けた財源の確保は見通しが付いたとしても、助成対象の選定や地域の理解と言った、いわゆる倫理的な問題は大変重要となる。

前回の答弁では、「財源の問題だけではなく、助成の対象や方法の決定、ボランティアの活躍や地域の理解など、事前に解決すべき問題があるためこれらの解決に取り組んでいく。また、飼い主のいない猫の保護活動を行っている個人やグループで、地域の理解と協力は不可欠であり、保護活動を行っている個人やグループに対しては、地域の理解を得るように努めてほしいと呼びかける」といった内容の答弁であった。財源以外に現時点で想定される事業化に向けた諸問題について伺う。

**A** 「飼い主のいる犬・猫」と「飼い主のいない犬・猫」との間などの公平性をどのように確保するかが課題と考えている。現状でも飼い方に差が生じており、犬よりも猫の方が苦情や相談は多く、特に飼い主のいない猫について多くのトラブルが聞こえている。制度の実施を契機として、ボランティアが活発に活動できるようなものにしたいと考えている。

## ☆岩国基地周辺の想定を超えた騒音問題と対策について（基地政策課）

### 滑走路延長上周辺企業の騒音対策とその必要性について

防音工事の補助対象施設を事務所・店舗等に拡大する安心安全対策について伺う

法改正も含め予算措置による対応など重点的に国に働き掛けていく

**Q** 現在、米軍岩国基地に係る安心・安全対策43項目中に、「防音工事の補助対象施設を事務所、店舗等に拡大すること」といった項目がある。残念ながら現時点では実施には至っていないが、今後、企業や事業所に対しても早期に適応させるべきだと強く願っている。市としてどうお考えなのか見解を伺う。

**A** 今後、法改正も含め予算措置による対応ができないかなど、重点的に国に働きかけてまいりたいと考えている。企業の事業所や事務所にも様々な建物があるが、まずは人が居住する建物に限定されている現行制度の大きな枠を取り払うという趣旨で、最大限努力してまいる。

## 徒然記

艦載機の岩国移駐により、基地周辺の防音対策強化の早期対応は不可欠です。政府もしっかり地域の声に耳を傾け、一刻も早く安心・安全対策43項目を満たして欲しいです。市民の怒りはMaxですよ。

☆今日の一句☆ この四年 初めて頂く 大苦情

